



岩手県立山田高等学校

1926(大正 15)年 4 月 1 日創立 開校記念日：11 月 1 日

住所 〒028-1361 岩手県下閉伊郡山田町織笠第 8 地割 6 番地 2

電話 0193-82-2637(事務室)・0193-82-2164(職員室) FAX 0193-81-2055

公式 HP <http://www2.iwate-ed.jp/ymd-h/>

交通 三陸鉄道織笠駅徒歩 1 2 分 または 岩手県北バス 山田高校バス停下車すぐ

校長 宮 学

1 設置学科等

| 課程 | 学科名 | 設置年度 | 生徒数(平成 31 年 5 月 1 日現在) | | | |
|-----|-----|---------|------------------------|-----|-----|-----|
| | | | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 合計 |
| 全日制 | 普通科 | 昭和 23 年 | 31 | 52 | 25 | 108 |

※進路目標に応じ、2 年から I コース(進学)と II コース(就職)の 2 コースに分け、きめ細かい科目選択を可能にしています。

2 山田高校のめざす生徒像

社会や地域の発展に寄与できる、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指す

【校訓】 身体を鍛え 勉学に勤しみ 真理を究め 叡智を磨き 豊かな心を養え

3 令和 2 年度入学者選抜方法

(1) 令和 2 年度推薦入学者選抜方法について (令和 2 年 1 月 28 日実施)

| 学科名 | 全日制課程 普通科 | 募集定員 | 10% (4 名) |
|------|--|------|-----------|
| 推薦基準 | 次の 1～3 の条件を満たした上で、4 の条件のいずれかに該当するもの 1 本校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者 2 基本的な生活習慣が身に付いている者 3 志願理由が明確かつ適切で、入学後も意欲的な高校生活を送ることが期待される者 4 スポーツ、文化・芸術活動等で次のいずれかに該当する者 なお、(1)～(2)は応募資格 A に該当する。 (1) スポーツ活動 ア 以下の種目の部活動等において主力として活躍し顕著な成績を収めた者で、入学後も当該部活動に所属し 3 年間活動する意志のある者 陸上競技部、空手道部、バレーボール部 (女)、バスケットボール部 (女)、ソフトテニス部 (女)、硬式野球部 ※顕著な成績を収めた者とは、次の①～③のいずれかの実績をもつ者 ① 県大会出場以上の者、または、それと同等の実力のある者 ② 県選抜選手 (候補選手を含む) や県強化選手に選ばれた者 ③ 「いわてスーパーキッズ」に認定された者 イ 岩手県高等学校体育連盟強化拠点校として指定を受けている本校のボート部で 3 年間活動する意志のある者 (2) 文化・芸術活動 吹奏楽部の部活動において中文連主催の県大会以上のコンクールに出場した者で、入学後も当該部活動に所属し 3 年間活動する意志のある者 | | |
| 検査内容 | 1 面接 (1) 一次 (個人面接 10 分) (2) 二次 (個人面接 10 分) 2 作文 提示されたテーマについて、600 字程度で自分の考えを述べる。(40 分) | | |
| 選抜方法 | 1 調査書 (100 点) 「各教科の学習の記録」 [1・2 年の 9 教科の評定合計 (各 4.5 点) + 3 年の 9 教科の評定合計の 2 倍 (90 点)] 180 点を 100 点に圧縮 | | |

| | |
|---------|--|
| 選抜方法 | 2 実績（100点） 調査書及び志願理由書に記載されている実績 |
| | 3 面接（100点） 4 作文（50点） <合計 350点> ※ 合計点をもとに、総合的に判断して選抜する |
| 一次選考の有無 | 無 |

(2) 令和2年度一般入学者選抜方法（令和2年3月6日実施）

| | | | |
|-------------------------|------|------|------|
| 定員 40 人 | A 選考 | B 選考 | C 選考 |
| 各選考方法の割合（%） | 100 | 0 | 0 |
| 学力検査と調査書・面接等との比率 | 5：5 | / | |
| 小論文・作文、適性検査、傾斜配点の実施の有無等 | なし | | |

4 特色ある教育活動

本校ではコース制により進路希望に応じたカリキュラムを編成しています。また、国語や数学、英語などの科目では、ティームティーチングによる授業を展開することで基礎学力の定着を図り、学力の向上を目指しています。

1年生は芸術の選択科目以外、全員同じ科目を学習します。2年生、3年生は進路希望に応じて2つのコース（IコースとIIコース）に分かれて学習します。Iコースは主に四年制大学や短期大学、看護学校等への進学を希望する生徒が学習するためのコースです。IIコースは主に就職や専門学校を目標にする生徒が学習するコースです。IIコースは商業科目も学習し、簿記や情報処理などの資格取得にも努めています。その他にも英語検定・漢字検定・数学検定は本校で受検でき、合格を目指し個別指導を受けて学習しています。

昨年度より、本校独自の科目（学校設定科目）である「ふるさと探究」が始まりました。自己の生き方と一体で不可分な地域の課題を発見し、山田町役場、教育委員会、山田町議会、そして地域企業の協力をいただき、校外に直接出向いてインタビューや復興現場の調査を行っています。昨年度は調査結果を踏まえ山田町議会の協力のもと、高校生議会を開催しました。「ふるさと」である山田町の復興に積極的に携われるよう学びを深めています。

地域行事への協力などボランティア活動も盛んです。サマーチャレンジでは、地域の小学生を対象に、夏休みの期間に本校生徒が講師となって、宿題のサポートや科学、料理、かるた、スポーツ体験など様々な教室を開催しています。また、岩手県内の他、青森県の学校との交流をとおして地域の復興状況を伝える活動もしています。

平成29年度から震災以降開催していなかった「海の運動会」が復活し、本校の一大イベントとなっています。

5 校長から一言

山田高校は、皆さんの“^{かな}夢を叶える高校”です。「大学や短大・専門学校に進学したい」、「公務員になりたい」、「看護師や介護士になりたい」、「保育園で働きたい」など、生徒の夢を叶えるために一人ひとりにきめ細かい指導をします。また、丁寧な少人数指導や個別指導によって、高校生としての基礎学力をしっかりと身につけさせます。

山田高校は勉強だけでなく、部活動や学校行事、ボランティア活動にも力を入れています。生徒と教職員、先輩と後輩の距離が近く、いつでもどこでも相談でき、力になってくれます。部活動では、県内はもちろん、東北・全国で活躍する先輩もいます。また、学校行事に取り組むことで楽しい高校生活を送ることができますし、ボランティア活動を通じて地域を大切に、社会に役立つ活動を行います。

本校は平成28年度に創立90周年を終え、100周年へのスタートを切りました。山高生の一員となって、楽しく充実した高校生活を送ってみませんか？

6 諸経費一覧(平成 31 年度入学生)

| | 年 額 | 月 額 | 支払い方法 |
|--------|----------|--------|------------------------------------|
| 入学時諸納金 | 62,000円 | — | 入学時に銀行振込により一括 |
| 授業料 | 118,800円 | — | 平成 26 年度から一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要 |
| 諸会費 | 70,300円 | 7,030円 | 4月から1月まで月1回の口座振替(年10回) |
| 合計 | 132,300円 | | |

※別途、制服・運動着・上履き・教科書の代金が必要となります。

※平成 31 年度入学生のものをご参考に掲載しています。

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成 26 年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者の道府県民税所得割と市町村民税所得割の合算が 50 万 7000 円未満です。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料

全日制（月額）9,900円 定時制（月額）2,700円 通信制（1単位）190円

8 学校生活の様子

<授業の様子>



<芸術鑑賞会>



<海の運動会>



<サマーチャレンジ>



<クラスマッチ>



<募金活動>



<さいから祭（文化祭）>



<野球応援>



<修学旅行>

